令和８(2026)年８月２６日
杉 並 区 総 務 部 広 報 課

災害時における愛玩動物及び飼い主の支援活動等に関する協定を締結しました

日本各地で大規模な地震が多発し、東京においても近い将来、首都直下地震の発生が懸念されていることから、今まで以上に震災に対する備えや対策を進めていく必要性が増しています。

このたび区は学校法人立志舎（りっししゃ）と、災害時にペットと飼い主が安心して避難生活ができるよう、同伴避難場所の確保等を目的とした協定を締結しました。

〇協定名
災害時における愛玩動物及び飼い主の支援活動等に関する協定

〇協定締結の経緯・目的
大規模な災害が起きた際に、震災救援所においてペットと一緒に生活を送る「同伴避難」が可能な場所や環境の確保については、衛生面やアレルギー等の面から課題となっています。
今回、学校法人立志舎が運営する「日本動物専門学校 東京・杉並キャンパス」（杉並区高円寺南４－６－８）の協力により、同校において、配慮が必要と認められるペットと飼い主の同伴避難の場を提供いただけることとなり、協定締結の運びとなりました。

〇想定している協力内容
・ペットと飼い主の同伴避難場所の提供
・ペットの飼育に必要な物資、医療器具等の提供
・動物の災害時対策等に関する普及啓発
・東京都獣医師会杉並支部との連携
など

協定の締結にあたり、岸本 聡子杉並区長は「熊本地震が発生し、これまで以上に震災に対する備えや対策を進めていかなければならないと、感じているところです。この度の協定は、災害時におけるペットの同伴避難場所の確保や、負傷した動物の対応等において大きな恩恵のある協定と考えております。」と述べました。

また、学校法人立志舎理事長　田中 壮氏は「杉並区高円寺に日本動物専門学校を開校して 20 年の節目の年に協定を締結できましたこと、深く感謝申し上げます。人とペットが共存共生できる社会の実現に向けて、地域社会に貢献していきたいと思います。この度の協定締結が杉並区への恩返しになりましたら幸いです。」と話されました。

【本件に関する問い合わせ先】
危機管理室防災課長　０３－３３１２－２１１１（内線 3601）
杉並保健所生活衛生課長　０３－３３９１－１９９１

【送信元】広報課報道係　０３－３３１２－－２１１１（内線 1575）